

人物往来

ル・ブル美術館で偶然再会



ピアノリスト・北海道教育
大学岩見沢校准教授

深井 尚子

浅見光彦シリーズで知られるミステリー作家、内田康夫さんとは、少し縁があります。現在は、ミステリーを読むことはなくなりませんが、昔は、海外への長いフライトの時に、よく読んでいました。内田先生のクラシック音楽が関係する作品に感想をお送りしたことがあり、お返事をいただいたことが始まりでした。1993年に内田先生が軽井沢にクラブハウスを建て、そこを拠点に「浅見光彦倶楽部」という一種のファン倶楽部が発足した時、その創立パーティに招かれたことがありました。人気シリーズがテレビドラマ化されたこともあり、浅見光彦を演じていた俳優の辰巳琢郎さんなど、芸能界の方もみえていました。そこで、初めて内田先生とお目にかかったのですが、たいへん紳士的で、穏やかな上品な方で、クラシック音楽についていろいろ質問され、すてきな時間を過ごしたことが思い出されます。

内田先生は、軽井沢に私費を投じて、クラブハウスを建設され、作中人物がさも実在の人物であるかのような錯覚におちいるような空間を作っていました。浅見光彦という主人公によって、現実と非現実の境界がなくなってしまうような、不思議な感覚を持ちました。軽井沢のクラブハウスで楽しい時間を過ごしたあと、驚くような出来事がありました。角川書店発行の作家内田 康夫さん

雑記帖

大泉洋が演ずる真田信之は身長百八十センチを超え、九十三歳まで生きた。このことは週刊誌にも書いてあるから、ご存じの方も多いかもしれない。弟の幸村(信繁)は戦国武者として有名なが、信之は政治家として文人好みの人物だ。ちなみに幸村は小男の方だ。中世は史料があまり残っていないので、謎の部分が多い。幸村の一番の謎は、どうして負ける可能性が

真田兄弟の謎

空知管内在住作家 不破 俊輔

男女の関係があったと睨んでいる。こまではよくある男と女の話なのだが、不思議なのは、信之の息子信政とお通の娘国子との間に信就という子がいるのである。信就は信政の長子なのであるが、真田家を継いだ。その幸運という末の子が真田家を継いだ。のちに弘が幸運の養子となって真田家を継いでいくのである。こうなると信之とお通、信政と国子の関係がいったいどうだったのか、と想像

も読まなくなりました。大学教員になってから、楽しみための読書はほとんどできなくなりました。こ10年は、読むものといえは、研

郷土文芸

花林短歌会滝川支部

窓の辺に並ひる花次つきと咲きて早春界

は雪を冬景色は咲かぬが心には虹色の華を咲かせているも 大江ミヨ子

ガラス窓に水の花が咲きました凍れる朝のアートに魅入る 大野 弘子

病室の母が声なく口づさむセーラー服の「早春賦」の歌 貝森久仁子

昇る陽を仰ぎていつもの病室へ痛いほど母は骨はつてをり 早春の陽に誘われてつきつきと埋れし窓の雪投げはけむ 小島 邦子

南国へ脱出したき日暮なり雪降り続くひとりのくらし 早春の日差しをあびて軒下の水もキラリ透りになる 節分で我が家もつられ恵方巻南南東に向き

て微笑む 土居美恵子

屋根の雪軒の庇(ひさし)も早春の風に吹かれて丸くなりゆく 振袖のみなちゃん突如現れてわが家は一瞬

はつと華やぐ 早春のチャペルの鐘はリゴロンと青空ぬけて門出の響 春の讃美歌うたう親族たちがねずらして

歌詞を追うなり 中村 恭子

滝川俳句会

被災地に五年の月日花未だ

戦争への道歩むまじ昭和の日 佐藤 敦子

花ざかり太宰府大満宮を訪ふ 花映す神秘の金鱗湖を巡る 児玉 佳恵

早春のただそれだけで身の軽き 自転車で大腿ためす春の風 内山 清子

点滴のひかり見つめて春を病む 花ふき国末の城堀深し 吉田とみを

一枚一片の落花もとの野点かな 陽の匂ひ土の香や三月来 泉 惇子

ふきのたう歩幅合はせて散歩道 列島を北へ北へと花すむ 杉浦 裕子

合格の笑顔はしけて歩の軽し 春耕の黒土光り風わたる 田中 恭子

借りたなき安らぎわが家萌ゆる中 狛犬の笑ふ参道木々芽ぶく 横山 守

滝川俳句会

被災地に五年の月日花未だ

戦争への道歩むまじ昭和の日 佐藤 敦子

花ざかり太宰府大満宮を訪ふ 花映す神秘の金鱗湖を巡る 児玉 佳恵

早春のただそれだけで身の軽き 自転車で大腿ためす春の風 内山 清子

点滴のひかり見つめて春を病む 花ふき国末の城堀深し 吉田とみを

一枚一片の落花もとの野点かな 陽の匂ひ土の香や三月来 泉 惇子

ふきのたう歩幅合はせて散歩道 列島を北へ北へと花すむ 杉浦 裕子

合格の笑顔はしけて歩の軽し 春耕の黒土光り風わたる 田中 恭子

借りたなき安らぎわが家萌ゆる中 狛犬の笑ふ参道木々芽ぶく 横山 守

みなさんを笑顔にする
サンプラザのウェディング
会場がリニューアルしました
The Wedding of Sun Plaza
Renewal Opening
お二人の幸せを
私たちが心をこめて
お手伝いいたします
北海道グリーンランド
ホテルサンプラザ
0120.22.8686 0126.23.7788
〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号 (ブライダル担当/佐藤・中塚)
ホームページアドレス http://www.hotel-sunplaza.jp